のだ、さ感謝して服罪でる、気に 関すして来たも

◇:「喉しろ 天皇の御名に旅て ではならない、原素では死刑の ではならない、原素では死刑の ではならない、原素では死刑の を機能を受けて、疾師したのだが を変けて、疾師したのだが

ある。

國を憂ふる者は讀め!

果然!湧き起る大人氣

い島を苦労しながら航海したが 一部乗部長、つくい、漁舗とて比 ● 「深城を鯱いたり、碧歌した」 りした事態は充分腔めらるが、 りした事態は充分腔めらるが、 をて、さて公規を開き説問する とて、さて公規を開き説問する

要も懸成しないさいふ器風散な で、島氏は溶脈上りやら、それ で、島氏は溶脈上りやら、それ を動成しないさいふ器風散な

開が出來たさ

問題が解決したの を張る

廣東軍と共同戦線

北方反蔣各軍の 準備漸やく整

考院中だが行城政の整理は既 :職 大整理の調査については目下総念 が所述の調査については目下総念

滿鐵社債認可

事を希望する 質の政府信任 で現々は除り

齊黑鐵路

敷設計畫

取度・選解、比律養等の砂糖會社 を受けて日本、職領 を受けて日本、職領 を受けて日本、職領 を受けて日本、職領 心度、遷解、比律器 を でで、用ではありません。お勧い でで、用ではありません。お勧い でで、用ではありません。お勧い ではありません。お勧い ではありません。お勧い ではありません。お勧い ではありません。お勧い ではありません。お勧い ではありません。おもい ではありません。おもい ではありません。おもい ではありません。おもい では、これでは、これでは、これであっ 「動める?私に?何でございませ つどうです、支那へ行きません

著者日く…幕末の人間中、僕は一宮敷側が一番大人物だ ちう。彼の質行しようとしたことが真行されたちっ。彼の質行しようとしたことが真行され と思つて居る、母徳の様に真剣に考へ、また

成功の要論は悉くこの中に含蓄されて居る

一身修養の指針、一家繁榮の大道、處世教へ、面白く讀む中に深い感銘を與へる、武者小路先生が、熱血を注いて大成した

本書は人道主義の文豪として重きをなす の生涯は實に血と涙と汗の記録である。 幕末の大人物、不世出の偉傑、二宮尊徳

これこそ現下の難局打開の曉鐘で 國になって居たであらう、僕は此本を通じて彼の人格彼の重、彼 の勢力機能が設分でも人の心に解ることが出来たら喜びである。 て書たら、日本は世界中で一番立派な安穏な

逮寧省財政の破

Ξ

會議通牒

幸校

(日曜月)

『東京二十八日登』民政震は政友 曾の外交組戦略明に黙抗して反駁 に歌明書を發するに決定したが右 は歌明書を發するに決定したが右 はない。三十日を以て登表の最近でして では、一十四十四十八日登』民政震は政友

外交糺彈を反駁

民政黨が近く聲明

午後三時フランス内務省か訪ひラヴアル首相、

ピエトトリ陳鮮相等會見しフーヴァー

つき三時間

時フランス内務省か訪びラヴアル首様、プリアン外行七日登別米財務長官メロン氏はエッデ大使同常に

メ長官コムミユ

ニケ

の社僚を養行し前記三千萬個の間 高個の返済のため新たに三千萬個の間 替か祝ふ事さなり焼頭関東殿に の社債を發行し前記三千萬個の

に取り交渉を重れ午後六時散會したが會見内容に関するコム

京都師團の移駐に伴ひ 非公式參議官

政府與黨は

後の經過か良好にして建定通り三年を大手腕を行ふ事さなったが手術とでは、事でなったが手術とでは、事でなったが手術と 標士動力の下に手橋を行ふ事となる 原生の診臓を受け解三日中に鑑田 展まの診臓を受け解三日中に鑑田

江木鐵相胃癌で施術

首相、鐵相を兼任 福建を 反蔣派

国地加いる関係があるので三長信 ・ に一個師麼を移駐する事に決定し に一個師麼を移駐する事に決定し が変異等新繋い輸送要等の臨時費 を関において内地より報料 があるので三長信

お ある、上海在留露時より職型の料 は ある、上海在留露時より職型の料 は ある、上海在留露時より職型の料 は 中央軍の人夫 昨日磁に上海に到着した板焼みさなり輸光解氏の後か追び

强制徵募 國營製糖

人夫職の令で入心不安が極めてるとする河南一部では目下中央軍の大地職の令で入心不安が極めてる 第者は二十八日まで主催機能局に一で 上百五十名に殴られてゐるので希 さ 上百五十名に殴られてゐるので希 さ

のであるが中央軍の遭り方は從來 の好く棄集するのでなく参鵬者と の好く棄集するのでなく参鵬者と

二、右借款擔保さして國民 府より五百萬弗以上の糖業公債を發行し同社に交付す 三、ハバナ國際糖業會社は原料資 正関し支地側に對し米金一千五百萬弗迄のクレジットを認む に関し國民政府さハバナ國際糖業會社は収す。 「今日が明日に 松下伯の話(1)

かう思つてゐたさころでもた。よ 即のさころをお訪れしやうかさ、 来てくれました。よく來てくれ

は、意外に出でられた音楽であ

見より切々として

人を動す

偉人の高風とその言動

戰債猶豫の目的

獨逸の財界恢復

今日か明日にも私の方から、貴

插畵

さんを訪れて、今日此處へおいで、これで表ませう、よろしい、これでかし

一で行かないころをおれなければ。

ころい戦後ですれ。いつもそのて 公安局長の龍焼、成程、ちよい

史

はんさに支那あたりを旅行したら 書く林松だつて蒐まるだらう。 大陸を取材さしての大衆支墨! たいつを書いたらあたるだらう。 そんなこさ送思ばれた。 大郎は若く、鑑冷峰であり、他 大郎は若く、鑑冷峰であり、他 でのできなったので、事を決め るこさも早かつた。 電話九五一〇巻

「話が鼓から棒ですからなあ」 でやつてゐるこの人にさつては、

満鳥協定に關し 事があんまり居実なので、次郎

(ハ)中央政府から二百萬元の補野す

を で、先うどちらからか現版の打 で、先うどちらからか現版の打 で、先うどちらからか現版の打 で、第一に要有薬を残らたことは然論だ 人會に引つ選出すことを表へ、 それを失薬に厳諾させたのであ

要君薬の事が 嬉しさうなの

場者さな脱めて のる男達さ、そ

藝者遊び

「人は同じくM學塚士、今一人 一人は同じくM學塚士、今一人

經費節約は四、五百萬圓程度

陸軍三長官會議結果

見學させられたのであった。 見學させられたのであった。 にあたる某類學は士に揺かれて にあたる某類學は士に揺かれて 一を寒は炎人を強った研、友人の無類 察は炎人を強った研、友人の無類

庫には返還しない 電には返還しない 電には返還しない 電には返還しない 単学節約 縄成裝備及び兵 単学に知緒する

下初め一宮が政治を中の上原元帥

耐がの言い分共和共にはわかであった。

になるのではなからうかさ思ふた熟安を家庭の中に求めることた熟安を家庭の中に求めること

ピン職を往後して連絡してゐるもの暗號電報が筒抜けにソウエートの暗號電報が筒抜けにソウエート

のさいはい緊急の色が見えてゐる

取機構もばつく、選派過程へ。関内出動で理洋な検察、零票恒の調整的搭

夏期修養講習

文夫帳のそれに 文夫帳のそれに 文夫帳のそれに

ステリーの

ーの教治にはたしかにな

を帯びたもの、如く鳥鐵より協定といって水り」さ

してその結果は夫側から

見らる、もかも一説には最近清鐵吹託に関する提議があつたものさ

その婦人問題で

別に見出させるこさになり、といれく、婦人自身の心緒を廣くさせるだけで自身の心緒を廣くさせるだけでは、婦人

しても心から

った。

【ハルビン特盤廿八日韓】滿鳥盛 申込まれたしさ を突然解始の期日も期迎した廿七 日朝浦磯事務所高畑運輸減長は密 かに大連へ急行した、宇佐美氏は かに大連へ急行した、宇佐美氏は

角

満鐵側の打合せ

部の貨幣に対いては移職がより数で、際かすでの手腕を根管延長する外類戦態

中央軍總位

攻擊延期

取れず

前線軍の態度や不明

株養原滿洲聯合會並に関東顯學務 、水明館に於て開催の葉類依養職習會は來 な七月三日から六日まで夏家河子 、水明館に於て開催の葉定で、議師

は本部理事牧野秀氏外宇津木勢八

萬名減らす



規程を發布 海港地檢疫所

ウイシアルドン廿七二發一ウイ 佐藤選手勝つ

登布した、これによるご各演者 「脚氏球脈は中央球府の船により

れたよ、離れ孤島の鶴の

失敗つた、もう二寸

無い腰の山の背だ、機関士・織に 一にちもよッ!。うれりだ海の 一にちょ クジラだ、畑煙に 一にちょ クジラだ、畑煙に

ない!蘇の野戯に突

したが午前中

夏·

凉風に乗つ

戎克の模型を神に捧げて

航海の平安を祈る島民達

長山列島めぐり

r(H)m

の川久保對老巧の西尾さ

死

排球選手權大會

ト・プリユーの油糖を新に載つた

けふ神明高女校庭で

いて関かれた一回戦の成績はいて関かれた一回戦の成績は

次勝で佐藤俵太郎選手はリー選手

マンか鳴らさうか?――巡捕!

たは、三年間、触い無歌に輸って、は、三年間、触い無歌に輸って、に、三年間、触い無歌に輸って、

が経験らしたジャンクの船型に やがて島民の手へ海戦から下げ渡 でれる、触の経費を飾つた船型だ

シーハールド

船は京の東京なり

ない聞々とく遊いでやがる。

沛

日



純日本風 迎賓館 する

八年度特宮内省新鵬舎竣工後直、着工の模様である地は東京市内の自金御料地、海岬宮・殿布區森崎町御料地、新宿御売等が響げられて居る昭和地は東京市内の自金御料地、海岬宮・殿布區森崎町御料地、新宿御売等が響げられて居る昭和側渡されるので宮内省は同畔宮・殿布監察崎町御料地、新宿御売等が響けられて居る昭和地は東京二十八日登)宮中の篠州 国資の運電館に「使用の霞ケ閣離宮は昭和九年度を以て政府に東東京二十八日登)宮中の篠州 国資の運電館に「使用の霞ケ閣離宮は昭和九年度を以て政府に 全撫順軍振はず

春起工

ルさなる後西尾組凡 尾組二ゲームを挽回

(日曜月)

社能に消鏡医球部主催の全撫順

管であったが廿

つて所を組織するここになつてる 及び大連少年際この交職を行び、ほか十名乃至十六名の廃傭更をも 十六、七日暦日大連滞在の上見學យ級のもの)でが低の事勢主使の 上海少年院は愈々七月十四日出数

けふ満鐵との庭球戦

上海少年團日程

にエスクワサ七日登』監地に達し を日本號は廿六日モスクワの東方 村三千キロメートルにあるグロク ヴエツ市に不時養隆したが原因は でエツ市に不時養隆したが原因は

一、七月二十八、九兩日一、十月二十八、九兩日 小學校に投石し 硝子多數を破壞

は此が来の珍客が四へる為め様々は此が来の珍客が四へる為め様々 日米水上競技

北極探檢

青年日本號

『東京廿七日發』日本水上競技会は選る 豫選細目決定 吉川義章氏脈に

中墨下ことを接続の職機にいさまない、横いて 流傷監督で流線が産部域 ではいてまない、横いて 「例によって「関党會事務の為めで 質會と野球の事

排日的仕業らし

夜十一時頃、常地日本小學校に投一り時節樹期日の徒の行為さみらる。「【ハルピン特體廿八日襲】廿七日一花と確于十數校を確議したものあ の時期は七月初め頃 **険定である**

では がマウスの 直に 野でされ できれ 二六日後』ノ 英海軍造船所で修理 月初め 下の秀才である東部

こんなクジラ、瞬間

ほんこん丸二十九日午前

た打つが腕の節ろ島だ、鯨を食ふてッパッパル着てるは、ここは 便

上げた突堤から離板が漕ぎ

アラ、島の日本ムスメが出

0

れ、双門のながない。

か?おやく

北西の風 会一時晴 天氣隙

ち島の姿に触物の色が深い 『雪

合組商服洋連大

野 ある、然と生命は助かるだらうさ ・ 上願念手獻を紹つため原因不明で ・ 上願念手獻を紹つたが意識朦朧さ ・ して取郷で不能のため原因不明で ・ して取郷で不能のため原因不明で 五斯自殺未遂 二十八日 年前二時四十分ごろ、市内契源町 七五店賦仲東金晋内縁の野標本シ と、大(き)は自宅の表入日および窓を 財際し、 製六種の時に瓦斯管を延 九本田僧子が發見し大願ぎさなり 林總領事嚴父追悼會

いい、サイガンという。サイガンでいなりには、いから 商品券に

一抽籤券進呈

通盤常街鎖連

今迄のお買上が五十四未満で、差當つて御入用の品のないお方にはこの簡品券お 洋服商組合賣出しも愈明後三十日限りになりました。 弊店は現品お買上以外、 日迄は抽籤券を進呈いたします。 商品券をお買上のお方にも三

買上が最も御便利さ存じます(抽籤は五十四分なければ駄目で御座いまずから)

告

各種取まぜても五十圓分あればお引替 3

賣出し

愈明後日

限

補 助抽籤券を至急御引替へ下さ

へ致します できい。 抽籤券及引換券は至急お近くの組合洋服店で正抽籤券 四月三日以來當組合 各店より差上げました 甲種 ご 乙種

野大連滿鐵庭球試合 手權大會(下)はな撫順 けふの寫眞 の成績左の妲しの成績左の妲し 全英原球 半三四二十六日 大會

席の勝俣喜十郎氏世界青年べ會に出

がにくなったわけです」

飛込み競技経動は二十六 - 午|申込みを、十六|1到着 →、二百米平泳、「リレーの 下で、二百米平泳、百一米背泳、百一米背泳、二百米、四百米、千五 □ 二百米、四百米、 ムシングル タロ佐藤(後) 一三〇三六四六三十ラ デンク ベノ ルッドチスイ ブ和 ン ます、常年會大會は七月十七十か 西よす、常年會大會は七月十七十か 西 一月の末にかりませう、あちら 一月の末にかりませっ、 思って 人は 旅・好い連れがあれるので 友人

大震さいふ事に運動しなくてはないた形ですこれからは一つ内容の で得みません、ごうやら一段際つ 一色々騒がせ

和田駿氏

へ場も非常な盛況であつた午前中

にファンけ機をさ

時代より開催されたが日曜日の上に臨時部馬第五日目は廿八日午前十

今年前の

成

り開催されたが日曜日の上

板をたよ

VZ

約五時間⇒漂流

した英船デ號けふ

ので何れた

板なごかい

当金額(*m)は のみる目 とようさ思ってます、助は感にある金融の寒中思につの記事を御覧下さい 俸が増俸 神時代家庭明確し相談會 助成金の間談

彼い東へた温情は

連携ですか、あちらに行った上 れこれからウンさ動いるさ 一低しておき

張氏は金拂がよい 催促に來てゐた 学院であたもので、原因は佐藤 は大端の約束をうたもの、前借一 一個返席の工館が出来す、ソレに 製力の不遇がつい自殺に導いたもの が近く生命に取止めるらもいさ

組さいふので感要の見送り人 に比較して多く本船と覚察 はぐテーアの彩りが美しい、 電道支属長吉隆行業

ツァショット――の日曜

中づつさあちらに見

日まで開かれる際定

うらる丸

拾つたスナ

エ子(とは、紫癜阿片か嚥下と自殺・心滞機が酸等ダイヤン、高端とサルンで、水崗子平和街七五料理店とかたで、水崗子平和街七五料理店 を企てたが死に切れて苦殿中か佐 が込まれた数見され、最寄西田野院に擦っ が込まれたのでは、最寄西田野院に擦っ がいまれたのでは、一千回 二十八日午前二時中ごろ市内芥疾かたで、小崎子平和第七五料理店 酌婦毒を嚥む 馴染の下 宿で

過般開催の全滿サービス大賣出當簽番號下記の通りですから當 籔者はお忘れなく本月三十日までに大連は本社に。旅順。大石橋 營口。鞍山。遼陽。奉天。撫順。鐵嶺。開原。四平街。公主嶺。長春。本

溪湖。安東の各地は各輸入組合に。瓦房店は本社支局に甲種乙種 の別當籤番號。等位。住所氏名を申出下さい。右期間內に申出な

きときは常籤無效と致しますから是非三十日迄に申出下さい 甲種當籤番號は各等さも各組共通で商品名。組が何であらうさ差支ありません。また乙種當 **籤番號も商品名は何でも差支ありません** 往々甲種さる種の常籤番談な混同なさる方がありますがこの點特に海注意願ひます。 尚ほ最 品引替は七月六日より十五日まで十日間。場所は近つて發表いたとます

種 甲 等 二枚續毛布(一枚宛) 1060 3060 一枚物毛布(一枚兔 1276 3276 1929 3929

種 Z 二等(一枚宛)

重寳なる共通商品券及び當店商品券發賣 中元 イワキ町 夏品 を

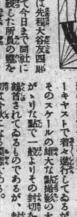
入連洋服商組合各店

費出六月三十日限

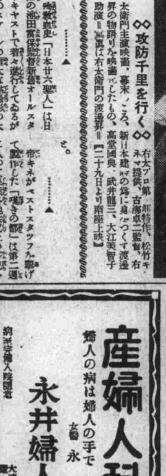
東亞キネマでは発展大谷家四 斯東西キネマでは発展されて今日まで同社にあって活躍中死数した所製の鑑をでは、目下市地花紙がその氏名を調査中であるが、名職本家木下

先づ健康

高、直 藤 癌 色 と 世 胃 病



たっさいます。どうぞ此覧の入職のといっています。どうぞ此覧の入職のといっています。どうぞ此覧の入職の



九

ものは解られこさが多い」

に調べ、試もに試もた上での賣出 とでございました。まして御娘に お納めする分は、なかでも吟味に

今度の事は一際傾が何やらぞお願ひいたします。私こ

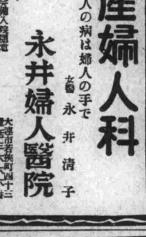
(日曜月)

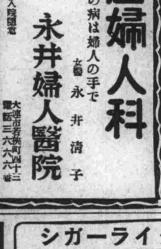
られるやうに私が置い振つて見よいなであった。全く無質の罪につた。 は人が軽く関つて來いること、大が軽く関って來いる。

はつかれたが、激しいお頭痛をおはつかれたが、激しいお頭痛をおいることになったのちや」ではまだ、この酸の養明されたが、造しさきませんでした。調べなことはききませんでした。調べなことはききませんでした。調べ

幸校

日



















魔惡の人三

D



蚊

虫ヲ殺

(松の翠)





满药

沙州

飛車落番八段△花田長太郎 一二三四五六七八九 一四村氏 持駒 歩(六つ) ▲中村氏 持駒 歩(六つ)

二無季窓鞍番 で全性に対して、
一生を変して、
ー生を変して、
ーを変して、
ー生を変して、
ー生を変して、
ー生を変して、
ー生を変して、
ー生を変して、
ー生を変して、

問週供提別特割邦秀優 太金本旗







颐 蝶 胡 束 伊

舖本粉白園卻 鹼石園御











劇喜代時の作原波緑川古 资主郎二英楠·鈴十五田山 さた術忍らか助佐のひ使術忍 ?かるなうどは彼られば上り たつあがみやなの愛感もに彼

のであったが殊に花園歌子のエログロ圏版・新衛年座の「大器版」 等は大好評であった。帝田しものは主なるものなのぞき、ヴォード とル、選談、脚等は毎日出し物を は主なるものなのぞき、ヴォード とル、選談、脚等は毎日出し物を かみを選んで演するこのここで

の虫は

(可認物便郵種三第)

暗

流

羅

館

(108)

では補き補さか合せて搬ひながら 清代事でかけ見せて覧つた」

「蛟遺香が、どの様な……」「蛟遺香が、どの様な……」

好評を博した

おさやだけはきちんさらて驚のないなったが、このやうな夜更けにてあったが、このやうな夜更けになっていまった。

清香は人性には有載ではないである蚊がほろほろと落ちてしまふ。

ので粉野な単に水

脳四

座

八二役の名篇

感激の名映畵

本日かぎり

「愛よ人類と共にあれ」

神三四郎・歌川絹は東亞現代大悲劇 不田民三監督作品 下 に石川秀道・宮城直柱



大廿九九月 良い椅子夏の活動見物は館内は凉しくて掛心地の 盤

座



新新新新新新新新

新新新新新新新新





杉元商店の高級品を 料悪品使用の時代はまれり フィト高級 バルフ 車

音ヂ

器才

模型器付金

用

印 東亞印刷解試大 大連市近江町 刷 般 電話七三六六四番

具氣築

並用用用

ネ眞

館大連大理石製作所では大理石製作所を発力連大理石製作所

換氣裝置

フォード車の美 瀟洒な外線・

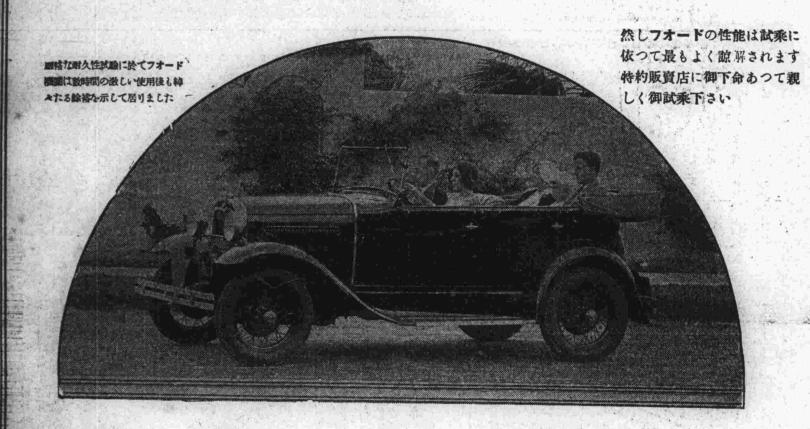
と廣濶な車體

錆止め鋼の美しさ

ます その外線美と塗色美とは一目でそれと頷ける程目立つてゐます 永く御乗用になればな る程その輕快にして正確な動作は貴方に誇りをさへ與へませう

新フオード車の實質の優良さはその内部機構の微細な部分にも現れてあます 別し得られる重要小部分品の各々に

豪華なカヴァー 手間を嫌はぬその仕上げ 上品な装飾 坐り心地よい座席と深い上等の スプリング 快い色調の調和――何れも一としてフオード車獨特の精巧と熟練とを語らぬもの はありません





大連市山縣通百五十四番地 電話 八五四六七六九六・工場ニー八八〇

上海フォード自動車會社輸出部

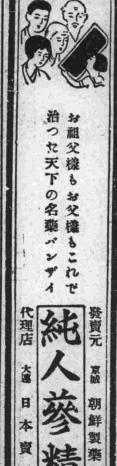
『フーオド』は常に『サービス』を同伴す



型小便輕的想理

圖織大連商業銀行 二百萬圓(拂込濟)

電話 国三三四七番五〇〇二番





百杜印刷所

二百萬圓の支拂不能

かない。 を事多端に内外共に活動に基礎な さして五萬元を計上し標志家の寄 を事多端に内外共に活動に基礎な さして五萬元を計上し標志家の寄 を事多端に内外共に活動に基礎な は、基礎な を表現した。 費五萬元 遼寧外協維持

來る八月起工に決定

行こて」

・三人でも大丈夫ちゃら

だへ行くのちや!」

することに決した【奉天電話】 連絡線を敷設し八月一日から起工 連絡線を敷設し八月一日から起工 連総線を影響し八月一日から起工。 断葉接近策に不快を抱いてゐた書長(郭鐵勝氏)さの協議の結果。 は鎌て繁音ロイド・ジョジ氏の勢線さの連総協定は吉潔(学銘書氏) は世七日午後脱葉属を採出した氏地・競道と吉潔、準潔を結び吉敦。 力騰泉サー・ジョン・サイモン氏・地・競道と吉潔、準潔を結び吉敦。 力騰泉サー・ジョン・サイモン氏 鮮銀浦鹽支店

東る七月一日明時であ事に決定し 地はれ十二年の歴史を愛して際々 地域な店はロシア官窓より追 七月一日引揚 ち七時五十分迄高等華計夏期講習 三十日日曜休日を除く毎朝六時か 三十日日曜休日を除く毎朝六時か 三十日日曜休日を除く毎朝六時か

放したらあかんぞ・」

ープには、正三がまづぶら下

為しつゝある反映に外ならざるべし

を鞏固にし、加入者に對して最大の奉仕を

斯かる著しき發展は我社が常に資産の內容

「清洁

から

らさいふにあ

西班牙共和國

の言葉に從つて、正三の次にロ

った「極なぐすぐずいふ、親のい

る改正を加へ七月一日より之を實施す 其他各項に亘り、加入者の利益増進を圖れ

既契約に對しても新約款の特典を適用す

時勢の進運に伴ひ我社は更に約款を一層寛

約款の改正

大ならしめ、保険料簡易振替貸付を初とし

今然選撃は廿八日日曜日 小期でて を布いたスペイン最後の新憲法議 を布いたスペイン最後の新憲法議 がある。 アルフォ サイモン氏脱黨 小棟 編 伯 灰連 南北支那 小棟 編 の 一次 本前後三年に亘り第年旅行中であった小棟 繁治 番伯はこの程來連、市内敷島町青年會館に事務所を置き油糧水彩畵の高會を開く事さな。 大瀬、大森南理事をはごめる方面知名士の賛助を得島取縣人名の後援によるものだが今回にかぎり銀安の関係で平素の中旬にすることを表示している。 な通りせッ!」 念に氣が狂つたやうな父の鍵色。

を選擇すること最も肝要なるべし對する利益配當多く、而も進步的なる會社約は長期に亘る。基礎鞏固にして加入者に対の機は最良の投資方法たると共に其契

本社東京市京橋區京橋二丁目本社東京市、大連眞弓町、銀本町、柳町、名古屋南大津町、仙臺大町、銀馬町、土居町、東京橋、大阪高麗橋、京都三條通東京東京橋、大阪高麗橋、京都三條通東京市、橋區京橋二丁目

【保險案內、約款贈早】

光に立て (16)た。そして、小様の好く、しつかい。ローブは、ぐんぐんさ引かい の騙が、汽船い舷側に引きつけら 「おゝい、ロープを引いてくれり 側助は手を上げて叫んだ。

側へ引きつけられ行く変な 関助は、自分の息子二人が、般 を助け、自分の息子二人が、般 「おこい、なぜ一人だけのこうて

ありがたいこさちや!正三十湯上

それは、影響のために幾度も失敗してした。 更に投げられたローブが、やつ

最

う教ひ出しに行ってくれよった !ごうぞ長く生きながらへて、 い滿洲で苦勢してゐる姉さんを早

新 刊

混凝土 侖

北大教授工學博士 小川敏次郎著 寫真凸版多數採錄 送料四十五錢

混凝焦土里

然類香の追旋を行さす。 その納新正確信頼に除りあり。技術者學生諸君の参考香及び専門學校の教科書用さらて職者正確信頼に除りあり。技術者學生諸君の参考香及び専門學校の教科書用さらて職者の主義を注釈する。

温炭土理論應用

北大教授工學博士 小川 敬 次 郎 孝 定價六個五十 送料 四十五

最新工法一あに関して完全最新工法一あに関して完全を持ちて、

北大教授工學博士 北大教授工學博士 五槍

界橋深寫真路計圖說

も破天荒さいふべきこの好評を博校嗣書館市町村役場土*課その他

製品(鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 加三臺山町本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町

鳥鐵から満鐵 拂戾金減額要求 V

鐵の排戻金は三月末の第二支捕

額を要望し來つたもい、如く二十都を要望し來ったもい、如く二十五日午が口質に翻とた結果、二十五日午 ロシア商品の 輸入を禁止 米國が明年一月

克総特産の済緩終由、南下にあると語つたが、鳥銀の論様は矢張齊 商品 収費の各階店もこと

軍縮會議と我海軍提案

省の廢合決議

外交問題で

與黨行財兩委員會で

日本を視察して 日支親善を圖る 濟魯大學視察團

の事でなった、同會幹部の意識は明 を を を を を ので野家漁園問題交渉も出來得 を を ので野家漁園であるやうながある。 であり今後の野家交渉を ので野家漁園ででからり、 であり今後の野家交渉を のでいる。 であり今後の野家交渉を の他にも重大な であり今後の野家交渉を の他にも重大な であり今後の野家交渉を の他にも重大な であり今後の野家交渉を の他にも重大な を のである。 であり、 であり今後の野家交渉を の他にも である。 であり、 でもの。 でる

十九日夜報母木、富田、中村.

昭和製鋼所口當分

實現の見込が無い

到底採算が立たす

ーク株式市場は本日舎付に緊氣配

谷部隊の編成替

朝鮮の増師に伴つて

其他な参観し安容線で破餓へ随って計四名は廿六日東北大家職の一行廿四名は廿六日東北大家職の一行廿四名は廿六日東北大家職の一行廿四名は廿六日東北大家職の一行廿四名は廿六日本記

努めてゐたが

なさしてあた

行

『ロンドン廿七日發』自由黨の有

日登』前常根海山郷寺氏は廿八日年後八時五分帝大病院を選院同八十十分無事久世山の自宅に入つ 昨夜八時退院

清吉は頭を上げた「蛟助船ちや「お父さん!」

漁村點描色

山

西伊之助

西伊

東京特電二十八日韓』軍総改革 省 (京都) は酸小される模様である 省 (京都) は酸小される模様である 省 (京都) は酸小される模様である 省

何に處置するかは大いに注目され で服想競以を調査を設し重大慰案 さして消機に受された昭和製鋼所 さして消機に受された昭和製鋼所 ではなる、江口新正融機数が如 では、江口新正融機数が如

局部分管理の見込なき機様で、そ である感であるが、この訳順は網

支拂豫算の

【東京廿八日發」政府が來議會に 武官恩給改正

たて不況のごん底に関り市價の一幡以來連日昂騰つときのニューヨでの緩鋼界の情勢は餘りに急轉 【ニューヨークサ七日發】先週土惣裁の調査を終て今日に至るま 【ニューヨークサ七日發】先週土の坪はは左の処く傳へられてゐる

天引强行

大藏省の方針

暴落

た奉天票を

小賣商人

八受取らず

奉天市場は混亂狀態

を対し、共教が大法に戦略あり全権 災民に普及せずために一部は全く 機修総上に彷徨しつ、あったさこ み散然二三日前からこれ等権災民 の思想態度共に悪化し、第五届菱 が両子りかでし、

支那の変作

かなり大きい汽船ル見た。

際助は、真白い怒濤の間に、

ながら叫んだ。 でれかもつかりを掘み

彼は、父と弟を先に去らせよ

のために、姉さんが若い身が沈め

最新理論

サフォ

混凝土

父さんは草葉の陰でそれを待つて

本りももフランス政府信任の報告を対し、一本場は悪に樂野教が成成し、一大年クーリッデは無い来の疑問を使用を加へユー・エス・スチー株は百四弗八分の三さ引けた

鐵嶺縣下罹災民

暴動化す

は廿八日平城、三は廿八日平城、三部は廿八日平城、三部は北平へ降

開発表=最近各省の変に接したが東北四省の度より約四郷五分を増 度より約四郷五分を増 度より約四郷五分を増 分見常であるさ

【東京特電廿八日盤】遊艇以来等 て佐郷屋巣散終紹有駅の燃火を でて佐郷屋巣散終和有駅の燃火を でて佐郷屋巣散終和有駅の燃火を して支那側の傳ふるさ 張學良氏 吳佩字氏 成都來電 大ちや!正三数助船が來たぞ!」「お父さん、しめたぞ!もう大丈

濱口前首相

きのふ退院

能験をおれて、滞吉 に立ち上つた。 「お・う こうちやし助けてく 清吉は難り上つた。

叫んだ。 そして双手をあげて

よ!が前達は助かろぞ

象が失って死人のやう 「お父さん、助かるの になった正三をはげま

ら向ふを見ひ、 助い船が來す しきるちゃらう きつき助か

Ξ

共產軍討伐四

の一後には注意を向ける。耐して利化のでありうのであるうのでは、 を向けるのでは、対・のではなかでなか。 一般には注意を向ける。耐して利化。 一般には注意を向ける。耐して利化。 一般には注意を向ける。耐して利化。

った今日の中國最対を救ふには國のた今日の中國最対を救ふには國のため有たない。極端について、

非現實的、非理論的な

政府の對共產黨認識

さった今日の中國最高大東3下には が、野かる本質が凝血がら園氏 が、野かる本質が凝血がら園氏 が、野かる本質が凝血がら園氏 が、野かる本質が凝血がら園氏 が、野かる本質が凝血がら園氏 が、野かる本質が凝血がら園氏 が、野かる本質が凝血がら園氏 の意見すら出たのであらう。園民 政府自身禁疾症では近から の一策さして主張されるに致か の一策さして主張されるに致か の一策さして主張されるに至った。 の一策さして主張されるに至った。

先き恢復の模様かへすさ悲観されるためである『奉天電話』 はこのため延期される情報。ある、厭既は張樹良の縛郷鑑恵と危險が態にどの噂暮らで、目はこのため延期される情報。ある、厭既は張樹良の縛郷鑑恵と危險が態にどの噂暮らで、目季栗を受取らず、市内の兩替屋は金県又は現大洋栗との交換に應ぜ率栗を受取らず、市内の兩替屋は金県又は現大洋栗との交換に應ぜ響悪の惨落は一種に現準一元につき百十元さなり、廿七日に比べて四十元の帰落で、小賣商は密惑の惨落は一種に現準一元につき百十元さなり、廿七日に比べて四十元の帰落で、小賣商は密惑の惨落は一種に現準一元につき百十元さなり、廿七日に比べて四十元の帰落で、小賣商は密惑の惨落は一種に現準一元につき百十元さなり、廿七日に比べて四十元の帰落で、小賣商は

たづらに 大金な動かすのみに過ぎれいであ、う地方農民の政治資料

ん、うれしいなあ

を記念に破壊するからだ。 楽般が観光の数に観光することは、危険であっ

て買ふてくれた船さ一総に沈むの

際助は、正三にローブをつかま 「正三、われ焼へ上れ!」

「お父さん、俺は一つち後でえい 「あかん」あかんで早ふ二人先へ

「温泉」

電のてゐる、佛と支那 はなればなればし である、佛と支那 はなればし

安會長の挨拶終つて萬畿な三職も、 年後一時代に閉會した 吉海、吉敦兩線の

連絡線敷設

期末現在高は九億圓を突破するに至らんの上の増加即ち九千五百萬圓を超過すべく年度上半期新契約高は昨年同期に比し五割を終れる世間不況の際にも不拘。我社の本

「そんなこといふて、お父さんご

がまンの覧が微にきこへた。

要目

一付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鹽並真餘鑄物、酸素瓦斯一門號、 門機煙突、各種機械類、設計、製造、据

がしたでは、東京は一下 がしたでは、メガネンル畔らせた。した。 かしな際に浸されて背中ばかりを 見せてるた総盤は、そこにへばり でいた生ける髪をのせて、間もな

| 職様を以來の立派な人物を載いた | 満ださいふ話だし質に消滅には後

は四脳政治の繁か云々されてゐる がこの大人物の内田機裁の寒低に かこの大人物の内田機裁の寒低に

の壁がになってるたが、此ば又 一様さしては関東州における暫達 の壁がになってるたが、此ば又

想越ば人物が置かれなかつたため だ。後継さ人は別だつたが、他在 さんは質験に単し分はなかつたさ さんは質験に単し分はなかつたさ なかつたし、その歌今度の内田新 なかったし、その歌今度の内田新 なかったし、その歌今度の内田新 なかったし、その歌今度の内田新 なかったと、その歌今度の内田新 なかったと、その歌

さて從來の滿鍵の經營振りか見

かりである。微楽巌洲には三頭城の大が一さして戦冷低能なるものばい、現在野支間駆は神窓戦戦してあ

職・ 那幅工作物等を無限した態度に出して後初級定を基礎にもて進むが支 健康において我國

一業立國の

急務

之が財源の捻出は容易

實業家

首

門型门

何

を望む?

決は難底見込なく類らく減洲中心・主義を確立していたときたいさ思

たが、之いき思ふ。特に政府配 が、之いまに使ふ分を修めて之に充 文化施設に使ふ分を修めて之に充 文化施設に使ふ分を修めて之に充

で何時も我國は不利な立場に置か せられてあるが、満洲では今日館 はられてあるが、満洲では今日館

滿俱、

ア軍戦

大軍整概・て大職軍等優勝戦に臨っ大敵戦さなり大敵軍の対職と効な大連、総山残り更に選來の滿洲警・得はれ、次いて優勝戦は全大連野は第一回戦において大連二中、全・によって零時二十分より準優勝戦は第一回戦において大連二中、全・によって零時二十分より準優勝戦

全滿排球選手權

高元孫正野高綠山中和柴古梅

アサロ

全大連獲得

對大連商業優勝戰

直接本事

一理由である、関東 一理由である、関東 一理由である、関東 一理由である、関東

社

說

五分、珠電は川、紫電立石、映合の好完に担まれて空もく二點等にてア軍先づ焼勝す、駅職同四時世にア軍先づ焼勝す、駅職同四時世にア軍を対して空もく二點等に

『水澤二盗に成功した: 下水澤二盗に成功した: に地一だのみ、カータに進一だのみ、カータスタートか意つたため が、カータスタートが意つたためな生かず、然し川崎不

便球戦は二十八月午前九時より中一大連新聞社主催の第二回党滿野抗 滿鐵軍再

萤 員滿戰

太田(大連商業)

い人々であらう。然と被辱は「没一ツマンの取るべき道ではない。ツマンの取るべき道ではない。

帝田(316)國松(大商卒) 示森(7-5)五島、三井物産) 渡邊三井物産 澤(獺生高女) 五島、三井物産)

- 6 澤(彌生高女 高女 最もいる所は、良い「あきらめ」のであらう「スポーツ」に志しての良い「あきらめ」のことないふ ツバリして居る」さよくいはれる を得るにある「スポーツマンはサ さいひ「スポ

央公園流銀テニスコートにおいて 野行さ た五野四で流銀軍麻豚す ダブルス 流鐵 賃業 示森 2-6 両松(大商卒) 渡邉 2-6 両松(大商卒) ●工場プラスパンド及パ育成ドラムパンドが金子利八郎氏の振唱でによ総制された今日、寛清戦でによ総裁戦さして、には総制された際援戦さして、 ない、あきらめやう」さいふか味 子とさいる。 いふ言葉の大部分の意味は叩ちこさいひ「スポーツマンシップ」と て後法子」されていたの一件方が こさである「スポーツマンライク か、殊にスポーツマンには必要な

ハガキー本で誰にも出来る

內以行十五 迎歡書投

すらさは傷中

か、時々突ふこさ、拍手するこか、時々突ふこさ、拍手するこ ちから、時に下品な噺次が飛ぶのう が、第四回脱管日なご脚衆であ衆は全く素晴らしいものである

アラ

変める心明なると おき血潮に燃えた を扱げたさうだ

らのがあった

スた熱の應級歌ら うだ、私はされなった、製満戦にも がて、製造戦略にも

いだ始末である

音樂をしてスポーツと提携質器

施援戦の「日の」 無援戦の「日の」

なかった、竹楽側

お答へ

摩婆合唱版に関してこんな金目 「「なった」 「なった」 「なった。 「なった。 「なった。 「なった。 「なった。 「

見とれてゐる八雲愚美子さん

く全大連軍悠々大陸軍を一蹴して 学的る全済排域や駅子選手権(1全 大連軍が獲得した 本優勝戦 電影二十五分開始

(3)濱(6)宮(5)飯

(4)寺(9)内(8 谷

(1)鈴 (2)吉 (7)原

伊藤(6-11)石野(大商卒)

實業

木田田

29 0 6 0 1 1 5 4

高川大 程は大連療在中に支那人同士の の館で一人の人力重夫が他の車夫 はせた。手に一バイ小砂利を振っ てた、きつけた。そして又握って でた、きつけた。そして又握って でた、きつけた。そして又握って でた、きつけた。一族は正金銀行と があるために 二、沒法

りで押と止めてあやまつた。それでおすいである。そばに來た四五 な行動を見てぬた。二人は車の網 は有様を見てぬた。二人は車の網 がよりで表って競し、既ニコイーして でおすいである。そばに來た四五 がは有様を見てぬた。二人は車の網 がでまった。 これ、題はす数突を繋

行していたときたいと思ふ。. お鉄を確立し内閣をひきずつて歌 洲の總督 満洲の王様さいふ氣で 聞きたいさ

鉄と無論算盤を度外視した終盤

型 ふのも常職者の頭が始終ふらつい でってなかつたこさだ。それさい たこさけ骸路者の繋消撃が針が酸 かったこさだ。それさい 5000 である。 動 動 目だ。 中 に をれさい

野女園歌は窓に迷子さなって下ふった。 がおからばのでこれな歌立し耐して がに移して覧ひたい。然らざれば、 がに移して覧ひたい。然らざれば、 な時をして関ひたい。然らざれば、

をが人は驚いた陰がである。もしてかったなら、恐らく血の風を降であらう。結膜が神のとてかたなら、恐らく血の風を降

東京神田駿河臺

○ | 大附録っきで五十銭(送料四銭五厘

(000) は避嫌騒ぎ以來 きに脅いされて

な答へ 學生さは違つて社会 人であり仕事をもつてゐるもの へ 美りであるので母生の應接関 のやうに練習時間を簡單に あるめけには行かかとませるのですがそれすらなか してゐるのですがそれすらなかましてこれらとの磨解した。 本 ありましてこれらとの磨解した。 本 が實行困難な状態にある始末です、また現在のやり方では腕大ひが質行困難な状態にある始末です、また現在のやり方では腕大な側を入れ得ないのでありましてこれらとの聯絡をしつければならぬ響です、しかし下劣な彌次は應接側によつで撲滅し得るのですから投售してファーカリましてはアレーターとして双手。あげて質成いれた。まず(中澤滿俱監督) 脚族するでせう? 誰でも自由に 戦するでせう? 誰でも自由に でもうが發表されます。どうぞ至急に…… があるでせう? がいました。 プラチナ島のダイヤー はないがある。 でも自由に

10



眞正保 融削さ

價(金金圓、五百五十粒入金五圓 千二百粒入金拾圓 原布、鴉川、肺結核、肺炎、加針、治化不真、食應 腹痛等、鴉川、肺結核、肺炎、加針、治化不真、食應 大性、蘇爾斯等に効あり (傷、水性、蘇爾斯等に効あり **查幽、百八十粒入金甙圆、二百八十粒入金** · 島佐一樂房

◆姙娠する日の早見暦…… ◆姙娠する日の早見暦……

最後の總攻撃不成功

ダ對實業第二

回

けふ午後四時半より

實業球場で

全大連二(計一三)〇大連二中 (帯判 今川、瀧川兩氏) ・ル、瀧川兩氏) 一時五分開始 商二二一三〇を (※判 西本・と

古本前衛 (9、田 (項、3)望

8.中 (新 (1)陶 (2 森

田島田月田藤井

田藤井 村納三田

〈審判 黒田、瀧川兩氏〉

全大也三[二] 二1五〇大商 遠來の全撫順軍 武運拙なく敗る 對滿鐵庭球戰の

靭権を握る 敗れ選征軍涙を 幹かなスマツシ ト多くあせり氣

實滿硬球庭球戰

州外野球争覇戦 州外野球争覇戦 (服都・潜井) 撫騒光政にて際始・ 機・ とりバッテリー無順(関野・成松、渡邊)安東ー無順(関野・成松、渡邊)安東 撫服勝つ、閉戦二時五十分

から

Ξ

機さいふ容易な は江木御大が胃。

六

全市民の協力を

日も午後六時中より擬行の答 の歌舞伎座における軍人會第二分 韓主催「萬寳山事件及時局問題大 韓武宣」は昨日盛況を極めたが本

學良氏二三週間後

退院出來る見込み

きのふ會見した 芝山顧問語る

會話も健康の時ご變りが無い

要する燈火管制

衛に低じ、その惨響が未然に防止

空監視院のためい電話通信に通常の

通信線は警察電話および

に消燈を行び大連市

三、電がは夜間線に限り五种間消し、一、野鐘は「カーン、カン、カン、カン」を納一分間連續打鳴らした。一、サイレンさ汽箭さは七种間置 なり職すなり所謂於火箭が法によ第二回の警報は全市の燎火を消す

北平二十八日後 張泰良氏は二十八日午前八時職 芝山少佐を病 床に揺き十分間質談したが、外人 味に揺き十分間質談したが、外人

二 てゝ私がお前のものさ思ふて經 居るものはみな貰い泣きに咽び泣き恰も生きた人にもの言ふ如く呼 こ恰も生きた人にもの言ふ如く呼 こかが続きれた常時の縁葉書を手服つてくれ としてくれ いた、それから 職親は 神、横川南 でかければこの際史解シーンに並 名残慌けに引揚げた を見の姿を思ひだべてか彼方此方 で見の姿を思ひだべてか彼方此方 であった こから とり こかき 難つてるたが四十分の後ち かがければこの際史解シーンに並 名残慌けに引揚げた

き続うて渡雪の目解な楽し得ない事になるから一般市民は希幹報を降になるから一般市民は希幹報を降になるから一般市民は希幹報を降いませればそのが果がない。 統監部編成

全部を無期停學 龍谷大學の盟休事件

安かに眠れ

子の靈を慰む

研究から進むる

將來は製作配給もしたい』

市橋關東廳視學談

昨日の

馬券賣揚

逐化

六萬九千圓

今年の競馬で之が最高記録

若狹星質店

秘密嚴守 等货工物包

【ハルビン特體サ八日盤】ハルビン特體サ八日盤 ハルビン特體サ八く生みの親たろ前外事神を魅むべく生みの親たろ前外事神でしてきた。 ・ 中にたった老大婦は老の眼のになった。 に早くも源れ宿じを激光でした。 に早くも源れ宿じを激光でしたの鑑

賠償案生みの親」

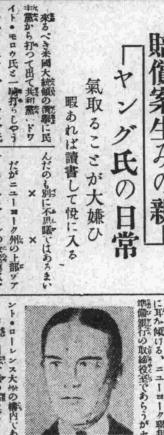
がが全はヴァン・ホーネスヴィルのない、氏の膝を所そこには必ず熱いてであら

クの態、この分で行くさば終してもないさ冷かされたり、あいても無以事形ダクダかはれたりもて課就事形ダクダかはれたり、から

品質優良

價格低亷

を達えくる



氣取るこごが大嫌ひ

+

Ξ

千

ヤング氏の日常

郷伽敷行の取締役塾であらうがセに取た焼ける、ニューヨーク戦和アー・ヤング氏が口を開けば一弾

但し歐洲大戦後荀く」

が、 さいましまが作ったりしたおんである、ヤング氏は力仕事はらんである、ヤング氏は力仕事はられてが、の時半の乳

第十二競の ン)、二等市内整徳街五丁目一一三 ・ 大学の最高電操であった、保衛五 ・ 大学の最高電操であった、保衛五 ・ 大学の最高電操であった、保衛五 ・ 大学の最高電操であった、保衛五 ・ 大学の最高電操であった。保衛五 ・ 大学の最高電操であった。保衛五 ・ 大学の最高電操であった。保衛五

では、リリトでは、近点の野外人上映により映画の方では、近点の野外人上映により映画の方では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の高度では、一大の音楽を呼ばれる。

東さニユーヨーク州キャントンに リヴァーサイドの近くロングアイ **甲模の鳥めに貢献した所が多い。** 氏は同大学の評議員會の會長だが むる氏の母校セント・ローレ ゲイルの古いお邸だ、氏は母校

となけいばなるまいる萬全を助けったが、技能者として一環域が必べ電影な機器の解に位けて カカー はなるまいる萬全を助けることに

園短篇

其活動為真には總務課員オン・

防空滅智指導覚節委員本部のするため原総を作り「私は大

いた防空演習 防空演習の総監部「左の如く親成された された 本統監部員=演習指導部松下少佐 件野少佐、神谷少佐、相葉少佐 件野少佐、神谷少佐、相葉少佐 学野大尉、山崎大尉、高橋大尉 有官大尉、武田大尉、高橋大尉 百市大尉、大谷大尉、高橋大尉 古市大尉、大谷大尉、高橋大尉 西市大尉、大谷大尉、高橋大尉

(可認物便郵種三第)

恐るべき空襲を

防衛する準備成る

全市的共同動作の數々

依るな原則さし該本部さ司会部間院の内の電話通信丁醫祭電話に

各チー 六大學リーグ戦審判 ムから

平公

大連防空流響の電源へ部お催にかる防空電響が高の電流であったが、右対野外映線の像流であったが、右対野外映線の像流であったが、右対のでは、一大連防空流響の電源へ部お催にか

防空宣傳映畵

日天候魔服のため京城出海といって上峡日割も廿九日本

愈よ

きのふイルクツク發

配給をする

世界早廻り飛機 極東へ向よ

チェンスクへ配ったが途中アラゴエグロフスクへ配ふ答 滑り込む

エチエンスクに強着した、機能に で引張り上げて貰った、機能に でで引張り上げて貰った、機能に ででは ひかがくトラクター 自動 兩氏の世界早週り機は廿七日午後 時(グリニッチ

断然一流理髪は 市民射擊會

館を是非一度御献し下さい 御散歩の節は明るい氣分の台 雜貨屋から捜査願 ◆特、一等射手 一等四一點淡海 等二五點島田行正 等三五點島田行正 うなぎ丼

へ向った『編 市内沙河口大正通り一〇四番沖縄 有) ころ市内総統領サー総官融資総橋 市地管電によ ・ 製工氏(こ)子供及が野家大崎 市地管電によ ま、製工氏(こ)子供及が野家大崎 がの骸球が消六百八十個を不振り がの骸球が消六百八十個を不振り がの骸球が消六百八十個を不振り がの骸球が消六百八十個を不振り がして、たこと 寛敵総士型(こ)子供及が野家大崎 がの骸球が消亡型(と)でで変け 大田繋がが口型(複音がなり)

ウイリー・ポスト氏(右間) 發ハパロフスクへ間) 發ハパロフスクへ

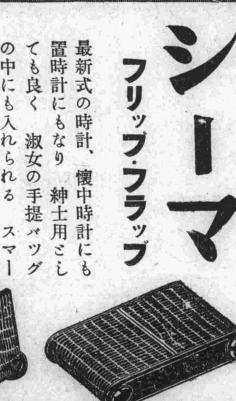
障か懸念

電話六七三人番

燒五

自暴酒で暴行 京日午後八時過ぎ所繋ドック激党 六日午後八時過ぎ所繋ドック激党 が戦なくヤケ郷をあほり並行婦人 活の屋質 金融機関

·寶受サます







品質桝目確實 多少に拘らず配達致升 連鎖街 電話三〇 高 島 屋

スモークンソーセーデ ハムとソーセーデ ハムとソーセーデ 生産より消費の と野外に好適 洋 治 魚 遊 遊 二九三三超

りです、この者へさしては い、高機を歌うないますからい 上に安職を楽しますからい 上に安職を楽しますからい というない。 から見て又質用上から見て十六ミ

はないから脱います、いよ/語が決り建築も無事に通過すれば来 を度から直に其の施設に着手する 實現させたいものださ思ってゐま意識ですがどうかして一時、早く

アメリカ飛行家ボスト、ゲッティ

参三、第二者一(一馬身牛)、第三者青嵐(六馬身)配當十二個二十段 一着大斗(青柳騎手)二分卅九秒 三、第二者武縁(二川身) 上宮五 風七十段

分類

景品付羊羹 品質宣傳賣出し 至

橋 畔 に於て 御一報次第超邓平御届

斷

松 界各國酒類 東京風菓子謹製 び、あ せ、こんぶ 三白 う 食 料 00

酒渍

加會

切符赞壽 ツーリスト.ビューロー 大連市伊勢町角 電5554・4713指 **E** 8 本各 地名 産

御土産贈答品には

御買上三本毎に

小型羊羹

菊

袁

電九二一〇番し

個宛進呈

女かみ結ひの學校

鹽町一丁目 東洋映畵説明講習會東京四谷區 東洋映畵説明講習會

映畵說明者響募集

右之外お好みに原す

金二十錢

最為東京一六二二 振者東京一六二二

中食一時

一切皮膚病

則書無代送呈する、職開業の資格を與ふるはず電氣治療士を養成はず電氣治療士を養成して、質地又は通信教授に

وووووووووووو

〇曲

限に次職はずる。まではず い職成期 電業功卒業

ラック

代贈品の方法を

場方面移り計構

レ

がいますナ

ある時到頭苔太郎は、瑁に白狀

まだ子供の長靴ぐちゐにも、一面に長靴がなつてゐて すが、ごうしてなかく の重み天井の鈎にひッかいつてゐるん

んです。壁に立てかけてある手切のない意めでありを見趣してみる ▲脚本回讚、今木傳七、島景、武 小型德寺の場、ショケカイテン坂 解散田村西男、鳴物望月太意之助 解散田村西男、鳴物望月太意之助 解散田村西男、鳴物望月太意之助 が、三味線稀音家和三郎、同 小七以、三味線稀音家和三郎、同 小七以、三味線稀音家和三郎、同 小七以、三味線稀音家和三郎、同 小七以、三味線稀音家和三郎、同

か落ツこつた夢で、 度などは高い樹の いら履いてみようかな、あの

がつてゐる長靴、苦太郎はそれを

テキスト郷入用の御方へは差上 連神明高等女學校□田長三郎へ 英語籌座『テキスト』第十一課大

連 JQAK

1、七一號)價二十錢

たでいま ごんな藪の中で

妙なさころに

底の脱た長靴でし貰って限くつ

「早く新しいの買ふさいゝなア。

東彌東南永 六生祥三世

條町街位街

教愛讃者なる旨明記してして | 二後切手五枚 | 封入して | 一後切手五枚 | 封入

及の用質

「観ってあげようか」





人類と共にな 上山草人の

(此券持續者に限り五十後) 上山草人の

人類と共にあれ 変よ

経 を受けられ出入の際炎で擦帶され を受けられ出入の際炎で擦帶され と 日小會を催・がアールに出入する 日小會を催・がアールに出入する と 日小會を催・がアールに出入する

一日から向ふ六十日間に部員の干滿線途陽運動支部与道部では七月

大弓千射會

斗

6分隊長官舎け百卅一番であるかれ一昨廿四日架設開通せ入由なる る 経療りかな 水

五六八五掛

時質與金支給法の件(同上) ・の他有僧證:登見の場合の臨 ・の他有僧證:登見の場合の臨 憲兵分隊電話番號

て開催の由

る廿九日午後一時から市役所に於離社造響に関する委員打合會は來

一日午後七時学から昭和園に於て 一日午後七時学から昭和園に於て 一月午後七時学から昭和園に於て 一月年後七時学から昭和園に於て 一年展像、高河祐三、小山映館 中尾優、高河祐三、小山映館 中尾優、高河祐三、小山映館 中尾優、高河祐三、小田柳一晴 中尾優、高河祐三、小田柳一晴 中尾優、高河祐三、小田寺部長 一切の難氏を始め旅順側は中川支部長 一切のであるこ

大連映画部にて上流公開するにつき、 1 大連映画部にて上流公開するにつき、 1 年後八時より同事務所機上にお 1 年後八時より同事務所機上にお

午睡かな

一事を監

「底が脱れら新しいの質ふのかい

聞はからかふんです。

は協和會館に於ける封明會はもと 映中の上山草人歸朝記念映鑑、松 明本計後援の下に大連南座に於て上

街

滿日俳

たらお古か職つてくれるさ、さうす。理が、新しい長靴が壁が置つす。理が、新しい長靴が壁が置つ

うになったから

低層の老人にれだりにれだっ

ワー行せ

の長靴です。

がだッてずるぶんする

廿七日歸

地で、もう眼でしいものもないかさい。 とう眼でしいものもないかさいたりを見廻した苦太いの眼に、 かた 選入つたのは、高い天井から

答太郎はいよいよ恥づからいんです。

窟二五

七最

元寇記念講演

マトの販路

あり、尻尾を摑まれの縁後の響響には野野化・「腕(脚鍵)してゐるを

(道陽) 整架秋間壁の聴劇がについます。 一般で省内各駆散物會その他から 一般で省内各駆散物會その他から 一般で名内各駆散物會その他から 一般ではて、一般では、一般では、 一般では、 一をは、 一を、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、

中國人十二名が 奇特な寄附申出 長嶺子驛附近土地を

奉天總領事館の統計

は會社ではハルビンにも支所を は自社ではハルビンにも支所を は自社ではハルビンにも支所を がは會社ではハルビンにも支所を がは會社ではハルビンにも支所を

町のニユース

遼陽の華商

營業稅反對

鮮農殺傷犯人

者と同協定が希望辿りに行けば全 に二環を拠って餓死せらめ長安全の総對的破棄を希望してゐるが、 か貫は世妻季氏(『o)の前額部胸部の成行を注視されてゐる滿鳥協定。と金に一環。帝びせて瀕死の撃隊の成行を注視されてゐる滿鳥協定。と金に一環。帝びせて瀕死の撃隊を振合では同案の喪夷に黙し起る。去る二十三日の具夜中來響縣横道

登記が激増

地特産組合間に 専任理事採用か 對外折衝上期待さる

【奉天】関東原管下で採る七川一 機転入の可能性あるや高や各属に 関三郎氏、赤塚さよさの職人でも が廿七日まで之が散心なんので撃天に むりば廿八九両日の省機秘會職に が廿七日まで之が散心なんので撃天に むりば廿八九両日の省機秘會職に がしのは帰生可の小村洋行主小村 年度廿萬元さすれば本年度四十萬 一世に氏、赤塚さよさの職人でも 提出すべしき騒ばなが昨 でものは帰生可の小村洋行主小村 年度廿萬元さすれば本年度四十萬 一世になるも繁栄性の処き繁維なが でものはからかが でものはからが でものはからかが でものはからかが でものはからかが でものはからかが でものはからかが でものはからが でものはからが でものはからかが でものはからかが でものはからかが でものはからかが でものが るが常局では之か觀選の上決定するが常局では之か觀選の上決定す

許可願ひが二つ ンスホ 厳選の上で許可する

て入賞論文を認め

◆賞金 一等金一百圓、二等金五 十圓、三等金二十圓 一十圓、三等金二十圓 一十圓、三等金二十圓 一十圓、三等金二十圓 一十圓、三等金二十圓 一十圓、三等金二十圓 一十圓、三等金二十圓 一十圓、三等金二十圓 一十圓、三等金二十圓

鐵嶺を軍隊町に

開係當局へ夫々陳情

鐵嶺振興策 間、最長十二時間で一豊夜交代一付し置くも飽送反跡でるの意識をなざは一部分のものに限られて「荷して居るもので観測されて居るる 懸賞募集

展表書 長春ヤマトホテル 医験内 物源風では廿七日の土曜から駅 週土曜日曜 - 南夜郷原客歌安のた おったが終 数の廿七日は雨のため 中止された

屋外納凉開始

・車夫の稼ぎ高に 場夫よりも多い 日の收入最高二圓 奉天における勞働調査の成績



